

- 森林環境譲与税を活用して森林経営管理制度を進めており、大野地区では、令和元年度に意向調査を実施、令和2年度に経営管理権集積計画の策定し、令和3年度から森林整備を開始した。
- 令和4年度は経営管理権集積計画を策定した箇所で、切捨間伐を実施した。
- 他2地区（桂・寺山、青海 大沢）でも制度を進めており、順次整備を進めていく予定。

□ 事業内容

大野地区で経営管理権集積計画を策定した15.87haのうち、4.73haの切捨間伐を実施した。

【事業費】2,528千円（全額譲与税充当）

【実績】切捨間伐4.73ha

□ 工夫・留意した点

- ・ 施業地が住宅地に近く、玉切りした木が住宅地に転がっていないよう、玉切りした木の集積作業を強化させた。

□ 事業スキーム



(整備後の森林)



- 糸魚川市の森林は携帯電話圏外エリアが多く、林業事業者では緊急時の連絡手段の確保が課題となっている。
- LPWA通信網(Low Power Wide Areaの略で、低消費電力で長距離かつ広範囲の通信を可能とする技術)を利用した機器の導入費用を助成することにより、施業時の連絡手段の確保、林業事業者による施業地の拡大及び人材の確保・定着を図った。

□ 事業内容

通信機器の導入費用を補助。(補助率1/2)

【事業費】1,770千円(全額譲与税充当)

【実績】親機・中継機 各4台
子機 10台 購入

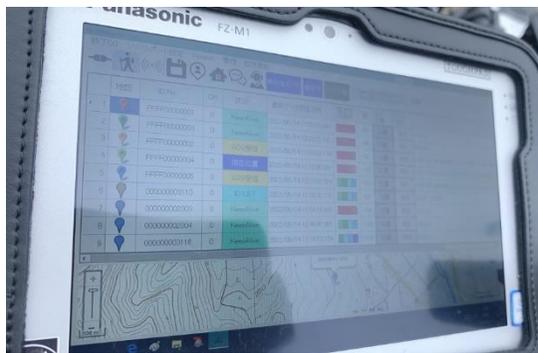
□ 工夫・留意した点

- ・通信機器の実証デモや、林業事業者による通信機器を使った避難訓練に参加し、通信機器への理解を深めた。

□ 事業スキーム



(中継機)



(子機の状況が一覧で分かる)



(子機)